

2013年度 全日本学生トラックレースシリーズ 第3戦 伊豆ベロドローム5月ラウンド(ポイントレース&記録会)

主催 日本学生自転車競技連盟

静岡県伊豆市 日本サイクルスポーツセンター 伊豆ベロドローム (250m)

平成25年5月18日

コミュニケ1号0508

日本学生自転車競技連盟
強化普及委員長 三宅秀一郎

1、競技種目変更事項等

- ①追加計測を行う。受付時に追加参加料を徴収する。
 - ②ポイントレースは以下の距離とし、各組の着順でシリーズポイントを付与する。
 - クラス1 15km (60周・ポイント10周回毎) 1組
 - クラス2 10km (40周・ポイント10周回毎) 2組
 - クラス3 7.5km (30周・ポイント10周回毎) 1組
- なお、ポイントレースには専用のゼッケンとプレートを使用するので、注意すること。

2、会場注意事項

駐車上側の選手用出入り口を使用する。受付は選手出入り口奥に設置される。

駐車場は自由 (特に区画を定めない。)

観客席は正面入り口より出入り自由。

選手用入口のある地下1階の指定された部屋・トイレなど・待機ウォームアップエリア・走路以外は立ち入らないこと。

レース観戦とは限らず、施設見学のため一般の見学者が観客席に入る可能性がある。品位を落とすような行動は慎むこと。

ゴミは必ず持ち帰ること。

3、練習

①時間割

A グループ 7:00~7:25 中京7・京都3・同志社4・立命館8・環太平洋4 計26

B グループ 7:25~7:50 日体14・京都産業5・立教8 計27

C グループ 7:50~8:15 朝日17・法政4・明治6 計27

D グループ 8:15~8:40 慶應7・日本6・早稲田3・東海5・東京6 計27

②ベロドローム走行上の注意事項

A コーナーはカント角45度。ストレート部分でもカント角度がかなりある。

遅いスピードのまま走行して斜面を上がると滑り落ちる。また新品のタイヤは滑りやすいので注意すること。

B かなりスピードがないとコーナー入口で走行ラインを維持しにくい。

コーナーに速度が食われ、かってに減速してしまい落車する事があるのでコーナーで力を抜かないこと。

C コーナー部分はブルーバンドが平坦で走路が急角度で接している。

ブルーバンドと走路の境目に驚いて急ハンドルにより落車しやすいので注意。

練習では、平坦部分を半周して反対側ストレートで走路に入ることを勧める。

D ブルーバンドと内側の幅が狭いので、基本的に自転車への乗降以外不必要にとどまらないこと。

参考提案

内側は速く、外側程遅く、3レーンに分ける。

A、ステイヤーラインより上部1m幅程度を時速40km程度で全てのチームが同じスピードで走行することを想定し、メイン周回練習帯とする。基本追抜きは行わない。

B、周回練習より遅いスピードで走行する場合は最上部を使う。

C、下部の計測線部分は、レーススピードでの走行レーンとする。

以上